

令和3年度 学校関係者評価結果

1 評価方法

令和2年度から開始した学校関係者評価は、学校運営評価(教職員評価)と同様の評価表により実施した。

2 学校運営評価結果

評価項目	主な内容	評価結果
I 学校経営	学校の組織運営、コンプライアンスの重視、組織全体のチーム力 (3項目)	3.1
II 教育課程・教育活動	教育目標、教育内容、授業・実習 授業評価・実習評価の活用 (5項目)	3.0
III 学習成果	単位取得への支援、国家試験対策、退学率の低減 (3項目)	3.3
IV 入学・卒業対策	入学応募者確保、就職・進路支援 卒業生への支援 (3項目)	3.6
V 学生生活への支援	健康管理、自主的な活動への支援、 学生意見の反映 (3項目)	3.3
VI 財政、施設設備の管理	適正な予算の執行管理、非常時の危機 管理体制、学校の建物・設備、学習の場 の確保 (4項目)	3.0
VII 教職員の能力向上	看護教育力向上への努力、能力向上に 対する支援 (2項目)	3.0
VIII 広報・地域活動	広報活動、地域社会の一員としての貢献 (2項目)	3.1

3 学校関係者評価で寄せられた意見

・臨地実習が例年どおり行えない中、学内実習を工夫し、卒業前技術練習なども行い、学生の理解促進に努めていると感じる。

一方で、入職後のリアリティショックは大きく、早期に離職につながるケースも多く、学生時代からのより一層の学校・病院間の連携と社会人基礎教育の必要性を感じる。

・コロナ禍において、PCR 受検時など緊急時の対応について受入れ側の病院も含め課題の検討が必要である。

・授業評価について、アンケート結果は、外部講師にもフィードバックする体制があるとよい。

・HP 上の学校内の様子、校内実習の動画は、興味を引く内容であり、工夫をしている。